

えんがわ

第13号

2008年4月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
TEL046-852-1182

ただよびに いること

桜の葉が舞う青空に、鶯が歌声を奏でるようにになりました。桜の木が芽吹き、見事な花を咲かせ、あつという間に散りゆく姿を見ると生命の無常を感じます。突然ですが、この三月でクリニックを退職することになりました。訪問診療では多職種が往来するので、お互い情報を提供しあい、よりよい在宅ケアを共同で作りに上げることの重要性を実感しました。

ところで、瀬戸内海に長島愛生園というハンセン病施設があります。ここで医師をしていた故神谷恵美子氏は「行為よりも存在が先

行する」と言っています。

つまり、何かをしてあげることよりも、ただそこにいるだけで周囲に愛と光を照らすことができる存在を求めているのです。医療行為によって身体的な症状を取り除くことは大変重要なことですが、生活の場でどれだけ安心感を与えることができるかも大切だと考えています。

最後になります。本当にこの一年間有難うございました。皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。湘南国際村クリニック
天田大輔



えんがわ 在宅医療

肺炎球菌

ワクチン

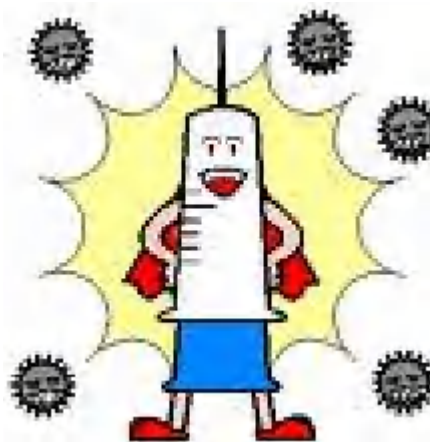
肺炎球菌ワクチンをご存じでしょうか？

大人がうけるワクチン（予防接種）というのはいくつかあります。肺炎球菌ワクチンはその一つです。肺炎の原因菌のひとつである肺炎球菌に対して免疫ができるようになります。

肺炎の菌はたくさん種類がありますのでこれを打てば肺炎にならないとは必ずしも言うことはできません。しかし、この肺炎球菌ワクチンを打った人と打っていない人を比べると、ワクチンを打っている人の方が入院する可能性が少なくなること、亡くなる可能性が少なくなる事が分かっています。

予防接種は医療保険が効きませんのでそれぞれの医療機関によって値段が異なります。主治医の先生に一度ご相談してみたいかがでしょうか？

湘南国際村クリニック
大友宣



桜まつりに行ってきました。キレイですね。

四月から医療制度が変わり、みなさんも少なからず影響があると思います。分からない点などがありましたら気軽にご相談下さい。今年度もがんばります！